



# Photograph 12月

## 今月の一枚 This month's best shot

撮影／頼朝井戸の森（十里木）



### 冬空に向って伸びる原生林の枝々

源頼朝が富士の巻狩を行った際、この地の湧き水でのどを潤したといういわれから、頼朝井戸の森と呼ばれています。ブナをはじめとした落葉樹から構成された原生林で、昭和42年12月に市の天然記念物に指定されました。写真は12月20日の撮影です。木々は落葉していますが、青空に向って伸びる枝々に生命力を感じます。



### 初めて知る、犬のこと

12月3日

動物愛護教室が、西小学校で開催されました。授業では、人間と犬の心臓の鼓動を聞き比べたり、犬の習性について学んだりしました。実際に犬に触れる体験では、最初はおっかなびっくりだった児童たちも、慣れてくると笑顔で犬と触れ合っていました。



### 東小児童が平松深良線を華やかに

12月3日

東小学校2～5年生の児童が、都市計画道路平松深良線の花壇に300本のパンジーを植えました。同道路が3年前に一部開通して以来、毎年春と冬に花を植えています。7カ所の花壇に、赤、紫、黄色のパンジーがきれいに整列しました。



### 新国立劇場合唱団が一流の歌声を披露 12月4日

本物の芸術にふれるため、新国立劇場合唱団の公演が東中学校で行われました。同校の校歌や馴染みのある日本の歌、世界の歌などさまざまな楽曲を披露。迫力ある歌声に大きな拍手が沸き上がりました。オペラでは、表情豊かで大胆なプロの演技を楽しんでいました。



### 18歳選挙権、裾野高で選挙体験授業 12月9日

選挙出前授業が、裾野高校で行われました。本物の投票箱、記載台を使用した模擬投票は、裾野高校の選挙管理委員会が運営を行いました。投票に参加した3年生の勝又さんは「政治には若者の意見が必要。選挙に行くのが楽しみです」と話してくれました。



### 市に寄付をした方に感謝状を贈呈 12月11日

教育振興のために寄付を行った須山振興会、教育環境整備のため、三味線一挺の寄付を行った柿本淳子さん、高齢者福祉のために寄付を行った杉本良夫さんに感謝状を贈呈しました。市長は「市の発展のために大切にに使わせていただきます」と感謝を述べました。



### 手作りおもちゃで遊んだよ！ 12月5日

市内9園の保育園による第25回保育生活展が市民文化センターで行われました。保育士によるショータイムや牛乳パックで作ったおもちゃで遊ぶ「遊びコーナー」など、趣向を凝らした催しを親子で楽しみました。



### 世界レベルのチアダンスにふれる 12月11日

ほんものといふあう事業が東小学校で行われました。講師は、加藤学園チアリーダー部 SHINE ☆ STARS です。全米ダンスチーム選手権大会で優勝する強豪チームです。子どもたちは、チアリーダーと一緒に、すてきな笑顔でノリノリのダンスを披露しました。



### 人口ビジョンと総合戦略を報告 12月11日

まち・ひと・しごと創生市民報告会が市民文化センターで行われました。10月に策定した人口ビジョンと総合戦略を、高村市長と鈴木企画部長が説明した後、まち・ひと・しごと創生会議委員の矢島勇輝さんと石川みづほさん、永田平正昭さんが意見を述べました。



## 新鮮な野菜や果物に長蛇の列

12月13日

農業まつりが市民文化センターで行われ、市内の農家などが野菜や果物、正月飾り、軽食などを販売しました。あいにくの天気でしたが、多くの来場者でにぎわい、イチゴはすぐに完売。無料でできるみかんのつかみ取りには、長蛇の列ができていました。



## “すそのん”への愛情がたっぷり詰まったお弁当

12月13日

第1回“すそのん”キャラ弁コンテストが生涯学習センターで行われました。事前に選ばれた5作品の中から、独創性や汎用性などの観点から審査を行い、勝間田祥子さん（御殿場市）の「愛がたっぷり♥すそのんハートをギュッと弁当」が市長賞に選ばれました。



## 大学生によるまちづくりデザインを中間報告

12月15日

工学院大学の西森陸雄研究室が、「よそのの・わかもの」の視点から描いた当市の魅力ある将来像として、岩波駅周辺地域の先端技術が調和したスマートシティを提案しました。最終報告会を2月に行います。日時などは、P11のお知らせをご覧ください。



## ラグビーの楽しさを体験して欲しい

12月16日

スポーツ協会とラグビーフットボール協会の方が市役所を訪れ、初心者でも楽しくプレーできるタグラグビーのセットを市長に手渡しました。子どもたちにラグビーの楽しさを知ってもらうため、市内の小学校に配られ、子どもたちの体力づくりに活用されます。



## 補助金の見直しと総合窓口の推進を提言

12月17日

市行政改革推進委員会（渡邊雄二委員長）の代表5人が、高村市長に補助金の見直しと総合窓口の推進を求める意見書を提出しました。意見書を受け取った市長は「より一層、効率的で効果的な行財政運営に努めてまいります」と述べました。



## “フジサンダーJ”登場!“すそのん”を救出

12月17日

世界遺産富士山を守るご当地ヒーロー“風雲雷神フジサンダーJ”が、富士山フェスタ出演のお礼を兼ねて、市役所を訪れました。悪役から“すそのん”を救出する寸劇を庁舎玄関前で披露。救出に成功すると、来庁者から拍手を受けていました。